

【にしきのホール作業注意事項】

(舞台・照明・音響共通)

1. 道具・機材の搬出入は、大扉からお願いいたします。
2. 床や壁、設備等の破損には注意してください。
3. 緞帳使用の有無にかかわらず、緞帳ラインには物を置かないでください。(防火の為)
4. 引き回しケーブルには、養生をしてください。ただし、壁・袖幕類への養生は禁止いたします。
また、出入口には、パンチ及びマット等で必ず養生をお願いいたします。
養生に使うテープは、粘着が弱い物・糊が残らない物を持参して使用してください。
5. 長尺物の大道具（音響・照明機材含む）等は、主催者と舞台監督の責任のもと、転倒防止等の安全対策を行ってください。
なお、安全性が担保できないと判断される場合は、プランの変更もしくは公演中止の措置を取らせて頂く場合があります。
6. ドラムリールを利用する際は、全てのケーブルを引き出してご利用ください。
※定格電流の設定がある場合は定格電流内・短時間であれば応相談とします。

(舞台)

1. 舞台床面のビス打ちは禁止します。
釘打ちは1寸2分まで可としますが、框部分への打ち込みは禁止します。
2. 舞台吊り物間隔が極めて狭いので、道具等の吊り込みには注意してください。
3. 吊り物の昇降は、全て電動ウィンチ式です。ミキレに時間がかかります。

三つ折り緞帳 ミキレまで約17秒

美術バトン ミキレまで約45秒 積載重量 300kg

4. 当ホールの袖幕類は、文字幕と共吊りとなります。
※幕類は、全てグレーとなります。
5. 当ホールは、シズ等の重りはありません。
6. 天井反射板への吊り込みは一切出来ません。

(照明)

1. 回路数が少ないので、プランニングには注意してください。
2. 舞台吊り物の間隔が極めて狭いので、灯体の大きさや重量等には注意してください。
3. 第1、2シーリングライトは、客席上のサスバトン（昇降式）への常設になっております。
4. 第2シーリングライトは、1.5kWの灯体を使用しています。プランニングは注意してください。
5. 灯体への落下防止用ワイヤー・シートストッパー等の確認を必ず行ってください。
6. 当ホールには、DMX回線がございません。ご利用の場合は、ご持参ください。
7. 直電源は、舞台框にC型30A×4回路です。（上手・下手2回路ずつ）
8. 客電は、照明卓へのパッチは出来ません。

(音響)

1. 舞台上にスピーカーを積上げ設置する際は、荷重分散の為、平台上への設置をお願いすることがあります。
2. スピーカーの積上げには、ラッシングベルト等を使用して、落下防止を行ってください。
3. 舞台と客席の間のケーブルの引き回しは、下手からお願いいたします。
基本的に上手側がメインの客導線となります。
4. PA電源は以下の通りとなります。

舞台（上・下手） C型30A×各3回路/平行15A×各1回路

客席 C型30A×2回路/平行15A×1回路

5. 客席PA電源は、客席部の下手側壁面内部にございます。（23列下手側）
6. 当ホールのワイヤレスマイクの送信周波数は、以下の通りとなります。chプランにはご注意ください。

1：806.125 (B11) 2：806.375 (B12) 3：807.125 (B13)

4：807.750 (B14) 5：809.000 (B15) 6：809.500 (B16)

【にしきのホール設営注意事項】

(にしきのホール主催者・録音・撮影の皆様へ)

1. 機材の搬出入は、大扉からお願いいたします。
2. 床や壁、設備等の破損には注意してください。
3. 緞帳使用の有無にかかわらず、緞帳ラインには物を置かないでください。(防火の為)
4. ホール出入口、および通路には机・撮影機材・演出機材等の障害物を設置しないでください。
機材は客席内に設置し、三脚等が通路に出ないように注意してください。
5. 引き回しケーブルには、養生をしてください。ただし、壁・袖幕類への養生は禁止いたします。
また、出入口には、パンチ及びビマット等で必ず養生をお願いいたします。
養生に使うテープは、粘着が弱い物・糊が残らない物を持参して使用してください。
6. ドラムリールを利用する際は、全てのケーブルを引き出してご利用ください。
※定格電流の設定がある場合は定格電流内・短時間でなければ応相談とします。
7. 集合写真の際に、専用の雛壇が必要な方は、ご持参ください。
※パイプイスには、決して立たせないでください。
8. 音声ライン授受・持込機材用の電源等が必要な方は、事前に当館スタッフと協議してください。
※事前の協議がない場合については、当日お断りする事もございます。
9. テープ類は、必要に応じてご持参ください。貼り付け可能箇所・テープは以下の通りですが、粘着面を確認させていただき、お断りする場合がございます。

ホール壁面・ロビー壁面：マスキングテープのみ

客席扉・床・座席の番号プレート：養生テープ、ビニールテープ、マスキングテープ

パイプイスの金属部分・机：上記に加え、セロハンテープ

その他の箇所へ貼り付けを希望される際は、必ずホール職員に希望箇所とテープの確認をしてください。
テープの剥し残しが無いようお願いいたします。

【小ホール作業注意事項】

(舞台・照明・音響共通)

1. 床や壁、設備等の破損には注意してください。
2. 出入口の前には機材等を置かないでください。
3. 引き回しケーブルには、養生をしてください。ただし、壁への養生は禁止いたします。
また、出入口には、パンチ及びマット等で必ず養生をお願いいたします。
養生に使うテープは、粘着が弱い物・糊が残らない物を持参して使用してください。"
4. 長尺物の大道具（音響・照明機材含む）等は、主催者と舞台監督の責任のもと、転倒防止等の安全対策を行ってください。
なお、安全性が担保できないと判断される場合は、プランの変更もしくは公演中止の措置を取らせて頂く場合があります。
5. ドラムリールを利用する際は、全てのケーブルを引き出してご利用ください。
※定格電流の設定がある場合は定格電流内・短時間であれば応相談とします。

(舞台)

1. 舞台床面の釘打ち、ビス打ちは禁止します。
2. 当ホールは、シズ等の重りはありません。
3. 当ホールは、緞帳・幕類はございません。
4. 当ホールは、美術バトンが1本のみになります。
ただし、バトンと壁との間隔が極めて狭いので、厚みのある吊り物をご遠慮ください。
バトンの構造上照明の吊り込みは禁止とします。

バトンとび切：6.54m バトン長さ：12m 積載重量 40kg

バトンから壁までの距離 約 16cm

(照明)

1. 当ホールは、照明用サスバトンがございません。
2. 当ホールは、調光回路がフロア 4 回路・フロント 4 回路、直電源が 1 回路のみになります。
ダウンライト（地明かり・客電）は LED ライトとなります。フェードイン・フェードアウトはできませんのでご注意ください。
3. 灯体への落下防止用ワイヤー・シートストッパー等の確認を必ず行ってください。
4. 当ホールには、予備電源がありません。

(音響)

1. 舞台上にスピーカーを積上げ設置する際、平台等を敷いてください。
ただし、パンチ貼りをしているスピーカーに関しては、必要ありません。
2. スピーカーの積上げには、ラッシングベルト等を使用して、落下防止を行ってください。
3. 舞台機を利用する際は、パンチカーペット等を使用し、傷などの破損に注意してください。
4. ワイヤレスマイクの送信周波数は、B 型 21（806.500）及び B 型 22（807.000）になります。
※持込のワイヤレス機材は、送信周波数が変更できる機材をお願いいたします。
使用する送信周波数については、スタッフと協議してください。
5. 当ホールには、PA 専用電源がありません。

【小ホール設営注意事項】

(小ホール主催者・録音・撮影の皆様へ)

1. 床や壁、設備等の破損には注意してください。
2. ホール出入口、および通路には机・撮影機材・演出機材等の障害物を設置しないでください。
機材は客席内に設置し、三脚等が通路に出ないように注意してください。
3. 引き回しケーブルには、養生をしてください。ただし、壁への養生は禁止いたします。
また、出入口には、パンチ及びマット等で必ず養生をお願いいたします。
養生に使うテープは、粘着が弱い物・糊が残らない物を持参して使用してください。
4. ドラムリールを利用する際は、全てのケーブルを引き出してご利用ください。
※定格電流の設定がある場合は定格電流内・短時間であれば応相談とします。
5. 集合写真の際に、専用の雛壇が必要な方は、ご持参ください。
※パイプイスには、決して立たせないでください。
6. 音声ライン授受・持込機材用の電源等が必要な方は、事前に当館スタッフと協議してください。
※事前の協議がない場合については、当日お断りする事もございます。
7. テープ類は、必要に応じてご持参ください。貼り付け可能箇所・テープは以下の通りですが、粘着面を確認させていただき、お断りする場合がございます。

ホール壁面・ロビー壁面：マスキングテープのみ

客席扉・床・座席の番号プレート：養生テープ、ビニールテープ、マスキングテープ

パイプイスの金属部分・机：上記に加え、セロハンテープ

その他の箇所へ貼り付けを希望される際は、必ずホール職員に希望箇所とテープの確認をしてください。
テープの剥し残しが無いようお願いいたします。